

平成22年度入学試験問題(後期日程)

## 小論文

教育学部 生涯教育課程 心理臨床科学コース

### 注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆(シャープペンシルを含む)書きにすること。

## 問 題

資料Ⅰ・Ⅱは、自殺予防に関するポスターと、自殺に関する平成元年からのデータである。これらの資料をもとに、問題1,2に解答しなさい。

問題 1 資料Ⅰは各年度のポスターである。製作者(内閣府)が訴えたいことは何か。700字以上,800字以内で述べなさい。

問題 2 資料Ⅱの自殺者数の年度推移(図1,2)と自殺原因・動機別自殺者数の割合(図3)から、自殺の動向について、1000字以上,1200字以内で述べなさい。

あなたの気持ちを話してください。  
心のサインに気づいてください。

本音の扉をノックしよう



平成19年度  
**自殺予防週間 9/10月～16日**

第1回 自殺予防シンポジウム  
16日(水)の午後5時～5時30分  
出典:2007年9月8日(水)午後13時～午後5時  
場所:京葉プラザホール 入場無料

自殺予防 いのちの電話  
**0120-738-556**  
毎月10日(水)～16日(火)

内閣府自殺対策推進室 <http://www8.cao.go.jp/jisatsutaisaku/>

平成19年度

あなたの思い  
伝えて下さい

「死にたい」と  
思っていますか

平成20年度  
**自殺予防週間 9/10(水)～16(火)**

01110 0120-738-556  
01 400 0120-738-556  
01 700 0120-738-556  
01120 0120-738-556  
011400 0120-738-556  
012000 0120-738-556

フリーダイヤル  
0120-738-556  
毎月10日  
8:00～18:00  
JANETV

この日の開催時間  
フリーダイヤル  
9月から  
毎週水曜日

内閣府自殺対策推進室 <http://www8.cao.go.jp/jisatsutaisaku/index.html>

平成20年度

平成21年度  
**自殺予防週間 9/10(水)～16(水)**

周りの人の悩みに  
気づき、耳を傾ける  
家族や仲間の変化に敏感に気づきましょう。  
じっくり話を聞くことも、相手の気持ちや考えを尊重して共感しましょう。

早めに専門家に  
相談するよう促す  
心の病気の治療や悩みは、本人に理解がある  
家族、友人やカウンセラーと連携して、  
専門家への相談につなげましょう。

温かく寄り添いながら、  
じっくりと見守る  
自殺に悩む子どもは、1年や2年の  
経過観察について配慮し、本人を見守りましょう。  
必要に応じて、生活環境に改善を促しましょう。





この日の開催  
0120-738-556  
毎月10日(水)～16日(火)

自殺予防  
いのちの電話  
0120-738-556  
毎月10日(水)～16日(火)

内閣府  
<http://www8.cao.go.jp/jisatsutaisaku/index.html>

01 400 0120-738-556  
01 700 0120-738-556  
01120 0120-738-556  
011400 0120-738-556  
012000 0120-738-556

平成21年度

平成19年度～平成21年度までの自殺予防週間のポスター 注) カラーポスターを縮小したことで、小さな文字は見えずらくなっていますが、出題の意図とは無関係です。

資料 II

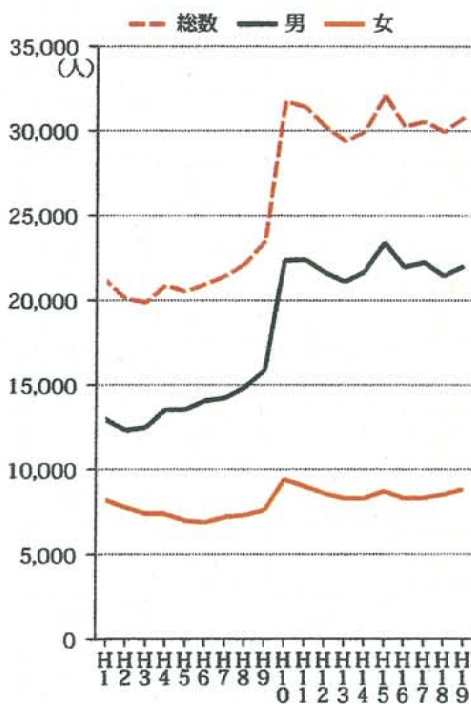


図1 自殺者数の長期的推移  
資料：厚生労働省「人口動態統計」

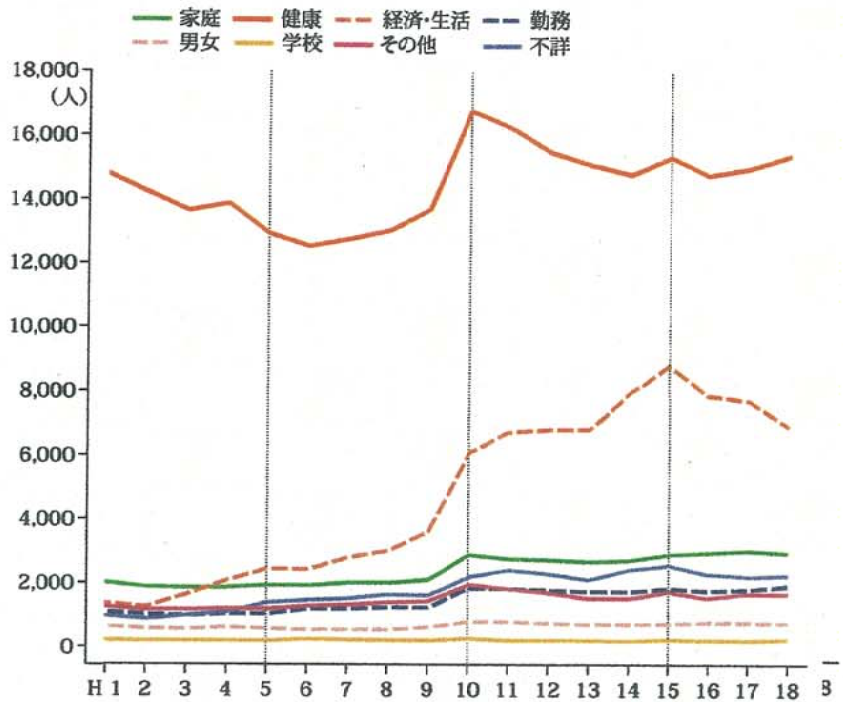
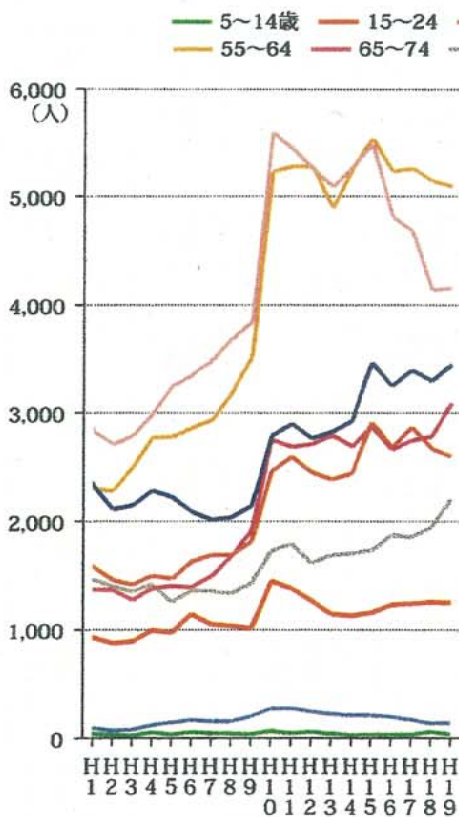
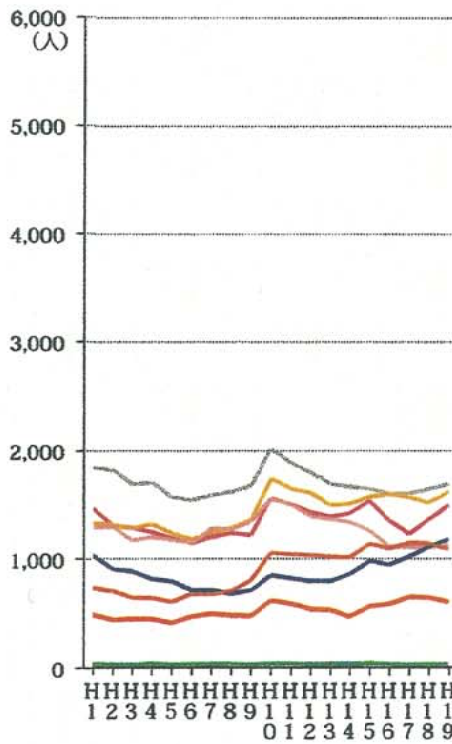


図3 原因・動機別の自殺者数の推移  
資料：警察庁「自殺統計」より内閣府作成



男性の年齢階級別(10歳階級)



女性の年齢階級別(10歳階級)

図2 性別ごとの自殺者の推移(左:男性 右:女性)

資料：厚生労働省「人口動態統計」